

監修に当たり

少子高齢社会を迎え、人々の生活、健康ニーズは多様化しています。その中で、保健師には人々のQOLの向上と豊かな人生の実現を目指し、様々な健康課題に取り組み、地域の健康づくりを進めていくことが求められています。

地域においては、母子保健活動、高齢者保健活動、災害看護活動や新型コロナウイルス対策、生涯にわたる生活習慣病予防や、心の健康づくりを推進していく必要があります。

「続・地域看護活動とヘルスプロモーション」では、これらの保健活動の基盤となる地域診断、および健康教育、健康相談、地区組織活動の展開方法について、

先駆的な事例を基に解説し、具体的でわかりやすい内容のDVDとしました。

地域診断を行い、地域の健康課題を明らかにし、それらを住民自らが達成し解決できるように保健師が取り組んでいる状況や、住民や保健医療福祉の関係者との協働活動を通して、住民の主体的な健康づくりを支援する状況などが効果的に学べます。

東京医科歯科大学 地域保健看護学 教授 佐々木 明子
東都医療大学 在宅看護学 教授 照沼(錦織) 正子
東京医科歯科大学 地域健康増進看護学 准教授 森田 久美子

既刊4巻 好評発売中!

地域看護とヘルスプロモーション



全4巻 各巻 本体価格 30,000円+税 セット 本体価格 120,000円+税

- 第1巻 地域看護学概論 [57分]
- 第2巻 家庭訪問の展開とコミュニケーション技術 [41分]
- 第3巻 ヘルスプロモーションの展開 [50分]
- 第4巻 新潟県中越沖地震にみる災害看護活動 [52分]

待望の続編 新発売!

続・地域看護とヘルスプロモーション



全4巻 各巻 本体価格 30,000円+税 セット 本体価格 120,000円+税

- 第1巻 公衆衛生看護活動における健康教育 [54分]
- 第2巻 公衆衛生看護活動における健康相談 [48分]
- 第3巻 公衆衛生看護活動における地区組織活動・自主グループ [42分]
- 第4巻 公衆衛生看護活動における地域診断 [37分]

発行：丸善出版株式会社 映像メディア部
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-17 神田神保町ビル 6F
TEL 03-3512-3252 FAX 03-3512-3271
<http://pub.maruzen.co.jp/>

お問い合わせ・ご注文は下記までお願いします。

MARUZEN
AUDIOVISUAL
LIBRARY

DVD
VIDEO

続・地域看護活動とヘルスプロモーション

- 監修：佐々木 明子 東京医科歯科大学 地域保健看護学 教授
照沼(錦織) 正子 東都医療大学 在宅看護学 教授
森田 久美子 東京医科歯科大学 地域健康増進看護学 准教授
- 制作協力：株式会社メディカルビジョン
- 製作・著作：丸善出版株式会社

全4巻
各巻 本体価格 30,000円+税
セット 本体価格 120,000円+税

待望の続編
新発売!!



公衆衛生看護活動における
保健師の活動を
様々な事例と共に映像化!

MARUZEN

続・地域看護活動とヘルスプロモーション

このDVDは公衆衛生看護活動における保健師の活動を理論的・具体的に解説し、学生の学習効果を高めることや、新任保健師の自己啓発を図ることを目的として制作されました。



第1巻 公衆衛生看護活動における健康教育 [54分]



- 監修：佐々木 明子 東京医科歯科大学 地域保健看護学 教授
照 沼 正 子 東都医療大学 在宅看護学 教授
森 田 久 美 子 東京医科歯科大学 地域健康増進看護学 准教授
- 監修協力：小野 ミツ 九州大学 地域看護学 教授
山 口 忍 茨城県立医療大学 地域看護学 教授
綾 部 明 江 茨城県立医療大学 地域看護学 准教授
山 崎 恭 子 東海大学 地域看護学 准教授
津 田 紫 緒 東京医科歯科大学 地域保健看護学 助教
三 木 祐 子 東京有明医療大学 小児看護学 講師



- Chapter1 保健師が行う健康教育
- Chapter2 健康教育の実際(母子関連例) 両親学級
(協力:千葉県市川市保健スポーツ部 保健センター 健康支援課)
- Chapter3 健康教育の実際(成人関連例) ヘルスアップ教室
(協力:茨城県小美玉市保健衛生部健康増進課)
- Chapter4 健康教育の実際(高齢者関連例) 健やかシニア運動教室
(協力:茨城県小美玉市保健衛生部健康増進課)
- Chapter5 健康教育の実際(高齢者関連例) 認知症にならないための健康講座
(協力:福岡県久山町健康福祉課)
- Chapter6 まとめ



保健師は人々の健康や生活、価値観や行動の特性をよく知っていることから、住民の健康の推進役となり、健康教育を行う上で重要な役割を担っています。このDVDは、保健師が行う健康教育の目的、意義などをおさえるとともに、健康教育の企画、実施、評価の一連のプロセスを、ライフサイクルに応じた、母子、成人、高齢者の事例を基に学習できる内容となっております。

第2巻 公衆衛生看護活動における健康相談 [48分]



- 監修：佐々木 明子 東京医科歯科大学 地域保健看護学 教授
照 沼 正 子 東都医療大学 在宅看護学 教授
森 田 久 美 子 東京医科歯科大学 地域健康増進看護学 准教授
- 監修協力：山 崎 恭 子 東海大学 地域看護学 准教授
山 口 忍 茨城県立医療大学 地域看護学 教授
小 野 ミ ツ 九州大学 地域看護学 教授
綾 部 明 江 茨城県立医療大学 地域看護学 准教授
田 沼 寮 子 東京医科歯科大学 地域保健看護学 非常勤講師
津 田 紫 緒 東京医科歯科大学 地域保健看護学 助教
遠 藤 寛 子 亀田医療大学 マクロ看護学 助手

- Chapter1 プロローグ
- Chapter2 健康相談の目的と意義
- Chapter3 公衆衛生看護活動における健康相談の概要
(協力:川崎市多摩区役所保健福祉センター/筑波大学附属小学校)
- Chapter4 健康相談の方法とその特徴
- Chapter5 保健師が行う健康相談の実際
生活習慣病予防健診における健康相談(協力:江東区深川保健相談所)
母子健康手帳交付時の健康相談(協力:横浜市/横浜市戸塚区福祉保健センター)
感染症(エイズ相談)の健康相談(協力:茨城県水戸保健所)
高齢者の健康相談(協力:福岡県久山町健康福祉課/久山町ヘルスC&Cセンター ピアジェひさやま)
- Chapter6 まとめ



健康相談とは個別的な支援方法のひとつで、心身の健康に関する相談に対して指導や助言を行ない、相談者が抱える様々な課題を相談者自身が解決できるよう支援することを目的としています。このDVDは、保健師が行う健康相談について、健康面だけでなく、生活全般をとらえることを念頭においた実施方法を示しています。さらに、個別の相談から地域の健康課題につなげる視点について解説しています。



第3巻 公衆衛生看護活動における地区組織活動・自主グループ [42分]



- 監修：佐々木 明子 東京医科歯科大学 地域保健看護学 教授
照 沼 正 子 東都医療大学 在宅看護学 教授
森 田 久 美 子 東京医科歯科大学 地域健康増進看護学 准教授
- 監修協力：山 口 忍 茨城県立医療大学 地域看護学 教授
綾 部 明 江 茨城県立医療大学 地域看護学 准教授
山 崎 恭 子 東海大学 地域看護学 准教授
小 野 ミ ツ 九州大学 地域看護学 教授
田 沼 寮 子 東京医科歯科大学 地域保健看護学 非常勤講師
津 田 紫 緒 東京医科歯科大学 地域保健看護学 助教
遠 藤 寛 子 亀田医療大学 マクロ看護学 助手
二 宮 一 枝 岡山県立大学 地域看護学 教授



- Chapter1 プロローグ
- Chapter2 地区組織活動・自主グループの特徴と保健師の役割
- Chapter3 地区組織活動の例 健康推進員活動
(協力:栃木県小山市/栃木県小山市健康推進員会)
- Chapter4 地区組織活動の例 ウォーキング推進委員会
(協力:神奈川県川崎市多摩区役所保健福祉センター/多摩区ウォーキング推進委員会)
- Chapter5 地区組織活動の例 愛育班活動
(協力:岡山県真庭保健所管内愛育委員連合会/岡山県真庭市愛育委員会/岡山県真庭保健所/岡山県真庭市)
- Chapter6 自主グループの例 子育てサークル
(協力:茨城県牛久市)
- Chapter7 まとめ

地区組織活動とは、地域に共通する健康と生活の課題について、住民自らが組織的に達成し、解決できるように、地域の健康づくりをしていく活動です。一方、自主グループとは、住民自らが相互作用をもち、特定の目的を達成するために活動方針や活動内容を決めながら行う独自の活動です。このDVDでは、これらの活動における保健師の役割を概説しています。

第4巻 公衆衛生看護活動における地域診断 [37分]



- 監修：佐々木 明子 東京医科歯科大学 地域保健看護学 教授
照 沼 正 子 東都医療大学 在宅看護学 教授
森 田 久 美 子 東京医科歯科大学 地域健康増進看護学 准教授
- 監修協力：田 沼 寮 子 東京医科歯科大学 地域保健看護学 非常勤講師
山 口 忍 茨城県立医療大学 地域看護学 教授
山 崎 恭 子 東海大学 地域看護学 准教授
津 田 紫 緒 東京医科歯科大学 地域保健看護学 助教
綾 部 明 江 茨城県立医療大学 地域看護学 准教授
遠 藤 寛 子 亀田医療大学 マクロ看護学 助手
小 野 ミ ツ 九州大学 地域看護学 教授
池 田 絹 代 東京医科歯科大学 地域保健看護学 特任助教



- Chapter1 プロローグ
- Chapter2 地域診断の目的と意義
- Chapter3 地域診断の展開方法
- Chapter4 地域診断の実際
(協力:新潟県上越市)
- Chapter5 まとめ

地域診断は、保健師の活動の基盤になるものです。地域診断の目的は、地域の特性、健康と生活の状態を把握し、取り組みが必要な健康課題を明らかにして、その課題を達成し、解決することです。なお、健康課題に取り組む際は、問題を解決するだけでなく、現状の健康状態を維持しさらに強化する取り組みも大切です。そして、住民の願いや思いを重視した視点が重要となります。これらを概説しています。

